

# ふれあい

2016 新年/春号 Vol.46



- ◆新年特集 社長年頭挨拶
- ◆新年特別コーナー 年男年女集合

表紙イラストデザイン 大嶋智恵子  
発行：HOKUSEI グループふれあい編集委員会

## 角山開発㈱

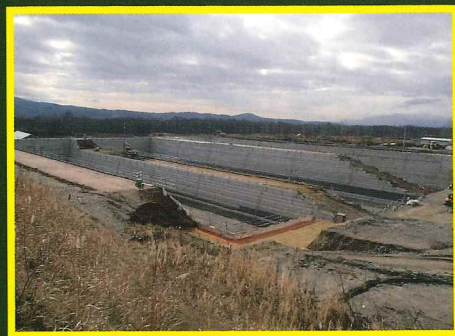
### 新規赤平処分場建設工事の進捗状況

新規赤平処分場建設工事が進む中、既設埋立地は11月末現在で83%の埋立を終了しています。今年度から開始した新規赤平処分場建設工事は、11月の下旬に降雪のため今年度の工事を終了いたしました。今年度は補強土壁の建設工事が中心で80%程度の補強土壁が完成、工事は概ね順調に進んでおります。

来年度の工事は4月から始める予定で、埋立地(工事区画)の中に入るための仮設道路を設置した後、遮水シートの敷設、埋立地内部の管工事、既設水路の切替工事等を順次進める予定です。また、降雨の浸入を防止する被覆施設(屋根)の工事は、工場である程度の骨組みを製作し、8月下旬頃から現場での組立・設置を行う予定です。

埋立地の工事に並行して、浸出水処理施設建設工事も4月から始まります。埋立地と比べれば非常に小さい施設ですが、最終処分場にはなくてはならない施設であり、ここで浄化された浸出水は埋立地に散水され、廃棄物層内の洗い出しや安定化が促進します。

また、それぞれの工事の竣工予定は10月下旬で、道の使用前検査を経てから供用開始となります。



全景 1



第一レーン内部

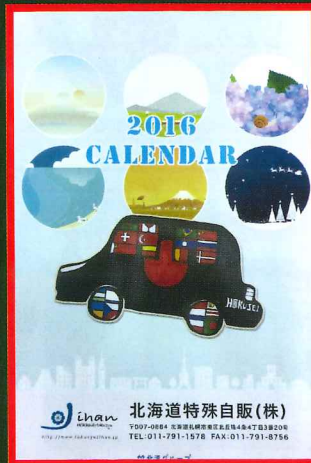


全景 2

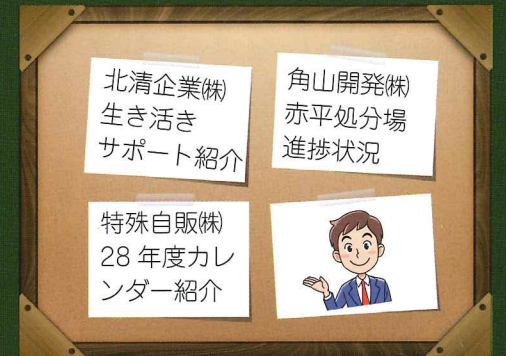
## 北海道特殊自販㈱

### 創立30周年記念こどもカレンダーを作成

北海道特殊自販㈱が創立30年を迎えて、何か記念に残るものを作りたいという思いで、社員のお子さんに協力していただき、「未来の車」をイメージして絵をかいてもらいました。そして素晴らしい絵が集まり、素敵なカレンダーが出来上がりました。



# 会社のPRコーナー



## 北清企業㈱

### 生き生きサポート事業を展示会で紹介

第46期から正式スタートした生き生きサポート事業を広く告知するために、10月16日から18日までの3日間、アクセスサッポロで開催された「いきいき福祉・健康フェア2015」と10月17日、札幌駅と大通を結ぶ地下歩行空間で開催された「創活フェア2015 in チカホ」の2つの展示会に出展しました。

「いきいき福祉・健康フェア2015」は2000年に全国で初めて札幌市が自治体として主催メンバーとなった福祉情報発信イベント「いきいき福祉札幌(略称:いきふく)」が源流となって継続されているフェアで、経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、福祉団体、福祉関連団体、マスコミ等で構成された実行委員会が主催者となっており、毎年3日間でおおよそ2万5千人の方が来場する福祉健康イベントとして札幌市をはじめ、北海道内にも定着しているものです。当社は初めてこのイベントに参加しましたが、比較的高齢者の来場が多く、当社の片付け・解体などを柱とする生き生きサポート事業にも多くの関心が寄せられました。来場者からは「北清企業がこういう仕事をしてくれると安心して任せられる」「今直ぐにはニーズはないが近い将来お世話になるので定期的に案内を送付して欲しい」「あちらこちらに電話しなくても済むので助かる」「早速見積りに来て欲しい」など好評を得ることができました。一方、「創活フェア2015 in チカホ」はNPO法人シーズネットが主催しているもので、シニア世代の方が豊かに自分らしく過せるよう人生の終末準備を行うために、介護、遺言、葬儀、遺品整理、供養、住まい相談など30社の事業者が出展して、これからの暮らしに役立つ情報提供する展示会です。地下歩行空間でのイベントということもあり、こちらの展示会も多数の来場者があり、アクセスサッポロで開催された「いきいき福祉・健康フェア2015」同様大きな反響がありました。この2つの展示会出展により当社の生き生きサポート事業を多くの方々に周知ができ、これからのお客様となる手応えを感じました。また、非営利団体からの協調協力要請などもあり、当社の新事業が団体法人からも認知されたものとなりました。

